



比内公民館だより

2024 No.84

ひな い 9月

発行/大館市立比内公民館 大館市比内町扇田字庚申岱8 Tel 43-7141 fax 55-3652

比内あおぞら学園

ねぶたとりんごで弘前文化体験

8月22日（木）に開催した館外研修には32名の参加があり、弘前城公園にほど近い津軽藩ねぶた村を訪問し、弘前ねぶた（重要無形文化財）を体感しました。青森県内には40を超えるねぶた（ねぶた）行事があり、その中でも代表的なものは、青森ねぶた、五所川原の立佞武多、弘前ねぶた。弘前ねぶたの特徴は、市内各町内会単位で隊列を組んで練り歩くもので、その数が圧倒的に多く、60を超えるとのこと。弘前ねぶたにかかる市民の情熱を感じることができました。

帰りに立ち寄ったリンゴ公園にて、岩木山をバックに記念写真



津軽三味線の実演もあり、ねぶたと岩木山の風景が重なり、ますます津軽を実感することができました。弘前市内に残るたくさんの文化財や、りんご（畑）などが故郷の魅力をさらに高めています。

施設の係員や演者が、会場の外国人に英語で説明する場面がしばしば見受けられ、自然な対応がスマートでありました。スタッフに聞いてみると、弘前大学の留学生を招いて、英語はもちろん、中国語、韓国語、タイ語の説明に磨きをかけているとのこと。やっぱり努力しているんですね～。

西館地区運動会

8月25日(日)

スナップ



宝さがし: どれがいいかな



玉入れ競争: 思うように入らないなあ



みんなガンバレ! 引き戻せ!



優勝チームの見事なフォーム



ラッシュアワー、息を合わせてゴー!



第6区が連覇を達成しました。

西館地区市民運動会が、8月25日(日)、西館小学校グラウンドで開催され、2区から7区まで、約200人の参加者が交流を深めました。連日暑い日が続き、この日もだんだん暑くなる気配。放送では、「水分を取りましょう」「無理をしないで」「笑顔で楽しく」と連呼されますが、いざスタートのピストルが鳴ると、やっぱり勝ちたくなるのが人情ですね。幸い怪我もなく、たくさんの笑顔が咲いた一日となりました。主催の西館地区まちづくり協議会の皆さま、お疲れさまでした!

編集後記

運動会の形も最近は大きく変わってきました。人を集めるのも大変だし、なんとか種目を工夫して、気軽に参加してもらえようと、主催者の苦労は絶えません。怪我をしないように、高齢者も楽しめるようにと、もはや運動会とは違う形態になってもOK。参加して楽しんだ人が勝ちですね。(若)